

元町地区復興まちづくりの進捗状況について＜メモリアル公園整備事業＞

(1) これまでの検討経過

年 月		実施事項
平成 26 年	10 月	- 公園整備に向けた進め方等の検討 - 公園基本計画の作成に着手
	11 月	- 元町地区復興まちづくり計画検討進捗報告会開催（11 月 14 日 公園の検討と進め方等について説明） - 東京都との協議 - 公園区域の考え方について
	12 月	公園区域の概ねの範囲の検討・案の作成
平成 27 年	1 月	- 神達、丸塚一帯の現況測量（3 月末まで） - 東京都との協議 - 地権者個別ヒアリング実施
	2 月	- 島外地権者説明会開催（2 月 8 日 於：島嶼会館） - 環境省との協議
	3 月	- 東京都との協議 - 島外地権者説明会開催（3 月 14 日 於：都庁第一庁舎） - 公園区域の原案作成 - 公園基本計画作成
	4 月	公園基本設計プロポーザル実施
	5 月	公園基本設計委託業者決定・基本設計着手
	6 月	東京都都市計画審議会への予定案件事前提案概要提出
	7 月	- 第 1 回公園検討ワークショップ開催（7 月 9 日 参加人数 49 人） - 小・中・高校生への公園アンケート実施（8 校 670 人から回答）
	8 月	- 第 2 回公園検討ワークショップ開催（8 月 5 日 参加人数 30 人） - 東京都都市計画審議会への予定案件提出
	9 月	第 3 回公園検討ワークショップ開催（9 月 10 日 参加人数 26 人）
	10 月	- 議員ワークショップ開催（10 月 9 日） - 用地測量実施（10 月～2 月）
	11 月	第 4 回公園検討ワークショップ開催（12 月 2 日参加人数 15 人）
	12 月	都市計画案の公告・縦覧・意見書受付
平成 28 年	2 月	第 212 回東京都都市計画審議会で都市計画決定を議決（2 月 5 日 議題 7274 号）
	3 月	- 基本設計完成 - 都市計画決定・告示（3 月 7 日）

平成 28 年	4 月	・ 公園実施設計委託業者決定・実施設計着手
	5 月	・ 基本設計報告会（5 月 10 日 参加人数 26 人）
	6 月	・ 地権者への事業認可意向確認 ・ 都市計画事業認可申請書の提出
	8 月	・ 大島都市計画公園事業の認可、東京都告示（8 月 10 日）、大島町 公告（8 月 12 日）

（２）今後のスケジュール

※ 現時点での想定スケジュールであり、今後変更となることがあります。

- ・ 平成 28 年度 実施設計・用地取得
 - ・ 実施設計中間報告会（10 月 26 日）
 - ・ 実施設計報告会（3 月末予定）
- ・ 平成 29 年度 用地取得・整備工事
- ・ 平成 30 年度
- ～平成 32 年度 整備工事（平成 33 年度開園予定）

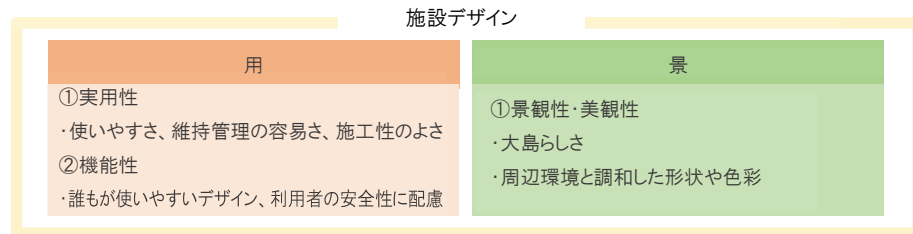
基本設計平面図



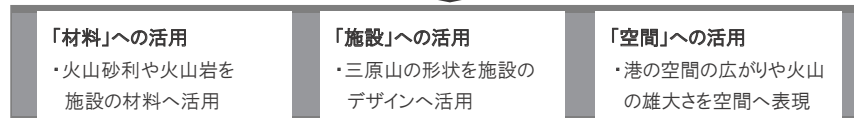
実施設計中間概要報告

■公園デザインの考え方

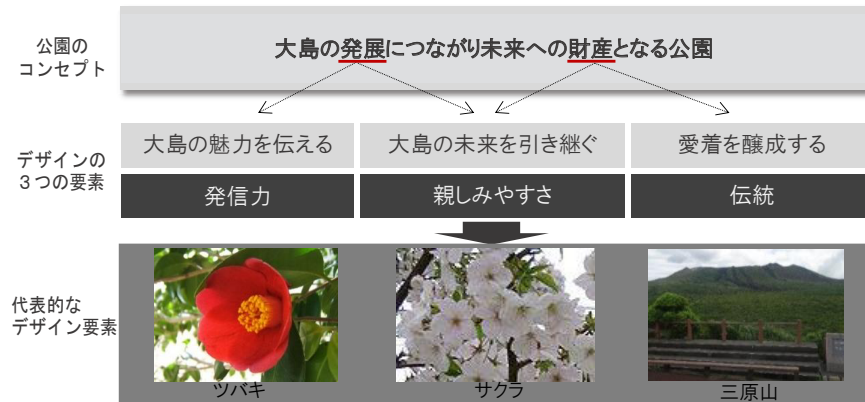
【施設デザインに欠かせない要素は「用」と「景」】



【大島らしさを表す資源とその活用】



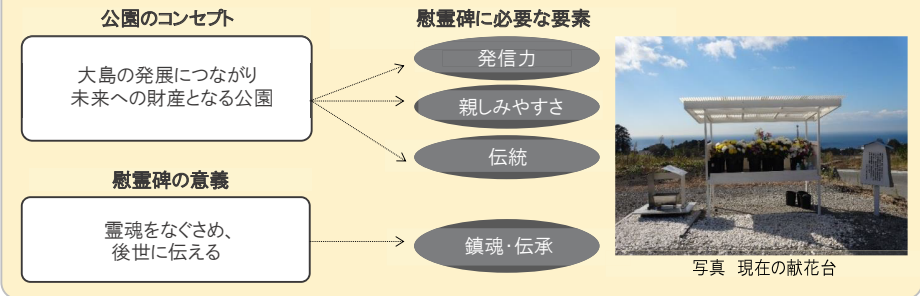
【大島メモリアル公園のコンセプトを具体化する要素】



■慰霊碑

【前提条件】

公園全体のコンセプトに慰霊碑の意義である鎮魂、祈念、復興の思いを踏まえた施設



- ・大島町メモリアル公園としてのシンボルとなり、鎮魂や祈念に資するデザイン
- ・災害を教訓に未来にむけて、人・時間・自然のつながりを象徴するデザイン
- ・慰霊祭などのイベント時や日常的な利用を考慮した献花台を付帯
- ・恒久的な施設となるため耐久性や経済性に優れ、維持管理が容易

【基本的な考え方とデザイン展開】

犠牲者への追悼と災害の記憶をとどめ、後世へ伝えるもの

石碑型 エコパーク水俣親水緑地（熊本県 水俣市） アイストップ型 広島平和記念公園（広島県 広島市） 献花型 妙見メモリアルパーク（新潟県 小千谷市）



- ・大島を象徴する要素をデザインに取り入れる
- ・土砂の流出方向や災害当時の日の出、日の入りの方向等をデザイン要素として取り入れ、災害の記憶をとどめ後世へ伝える
- ・追悼や鎮魂に加え、災害を教訓とした大島の将来や更なる発展の意を込めたデザインとする

■ 遊戯施設

【基本的な考え方とイメージ】

子どもが公園に親しみ、愛着を醸成するもの

① 幼児用遊具

- ・「森・海・島」をテーマに、伊豆大島の雄大な自然を表現
- ・親子や友達等が複数で遊べる
- ・エリア内に子どもの遊びを見守るための休憩施設の設定



② 児童用遊具

- ・デザインコンセプトは「冒険」
- ・森の中での探検や発見、難しい遊具への挑戦が可能
- ・点在した遊具で体全体を使って楽しみながら、基礎体力の向上

■ 園名板

【基本的な考え方と検討案】

大島の独自性や公園の顔としてのランドマーク



■ その他サイン

【基本的な考え方と検討案】

統一感を出すため、本体デザインの統一

例：総合案内サイン



■ 植栽

【基本的な考え方とイメージ】

大島らしい樹種を活かし、島内外の人々の集まる空間の演出

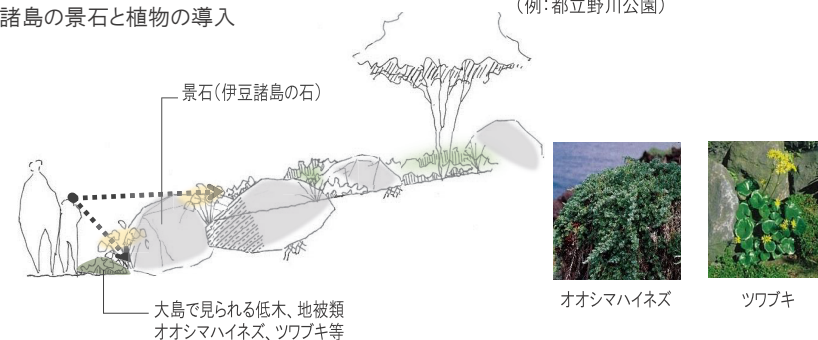
■ 骨格種(サクラ)の導入

- ・多くのサクラの品種を植栽し、秋から春をサクラの花で演出
- ・オオシマザクラを基調としたサクラの景観の形成
- ・サクラの花見ができる空間の形成

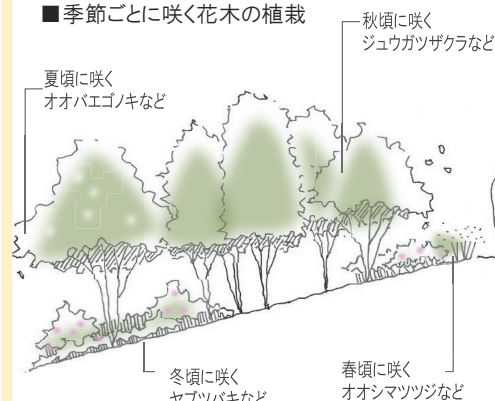


サクラの花見ができる空間のイメージ
(例：都立野川公園)

■ 伊豆諸島の景石と植物の導入



■ 季節ごとに咲く花木の植栽



■ 散策路などの視点移動にあわせた植栽

